

かなまる

平成31年3月4日
久留米市立金丸小学校
学校便り No.14
校長 塚本 齊

本年度の教育活動に関するアンケート結果

先々月の1月15日に配布させていただいた「金丸小学校の教育活動に関するアンケート」へのご協力、ありがとうございました。来年度の教育方針やさまざまな教育活動を決めていく際の拠り所として活用させていただきます。アンケートの集計ができましたので、その結果をお知らせいたします。

まず、「現時点で、お子さんに下記のような力や態度がどのくらい身に付いていると思われるか」について、お尋ねしました。最初の4つの質問についてお知らせいたします。これら4つは、次のことをお尋ねするための質問でした。（アンケート回収率 75.9%）

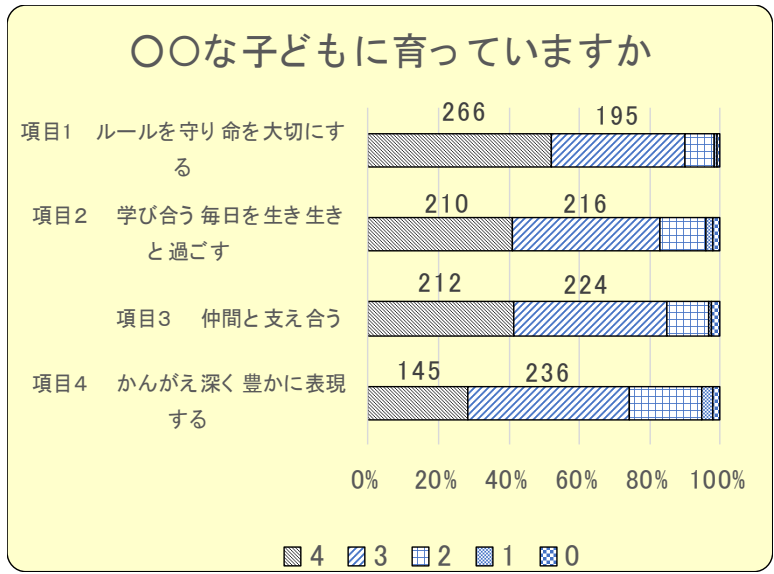
- 項目1 お子様は「ルールを守り命を大切に子ども」になったと思いますか
⇒ 自律性・主体性 生命尊重の意識
- 項目2 お子様は「学び合う毎日を生き生きと過ごす子ども」になったと思いますか
⇒ 健康・安全 体力
- 項目3 お子様は「なかまと支え合う子ども」になったと思いますか
⇒ 他人とともに協調する態度 自尊感情
- 項目4 お子様は「かんがえ深く豊かに表現する子ども」になったと思いますか
⇒ 思考力・判断力・表現力 自主性



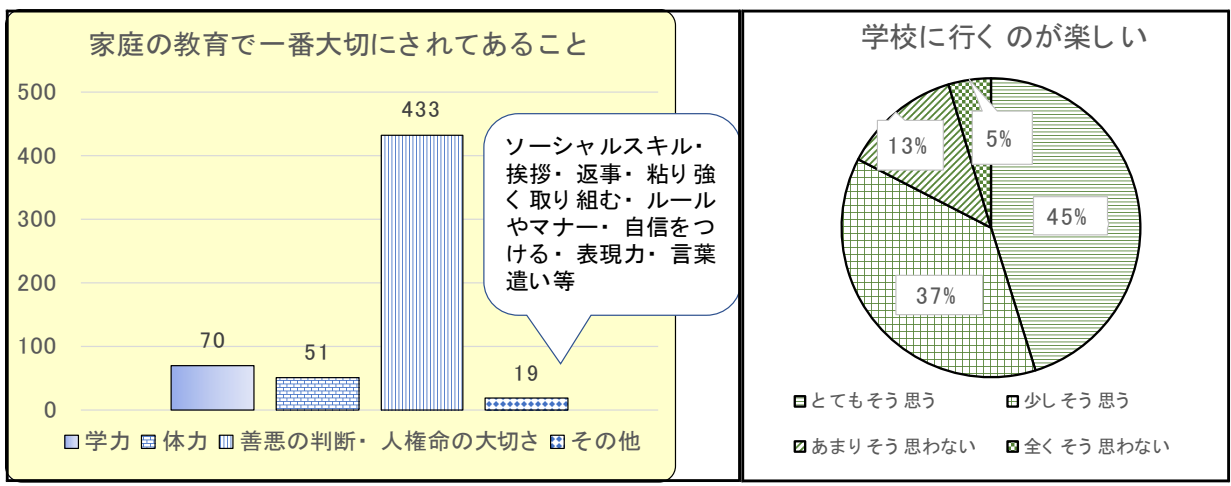
結果は、下のグラフのとおりです。各質問には4（80%以上達成）・3（55%以上80%未満達成）・2（30%以上55パーセント未満達成）・1（30%未満達成）・0（判断できない）の5段階で答えていただきました。

項目2・4の評価が相対的に低くなっています。項目2では、自他の健康・安全に気を配り、子どもたち一人一人が安全に過ごしていけるように指導を積み重ねて参ります。項目4では、学習中や全体やグループの中で、自分の考えた理由を根拠を持って説明することなどが必要だと考えています。

グラフ2は、「ご家庭の教育で一番大切にされていることは何か（複数回答）」という項目を、グラフに表したものです。



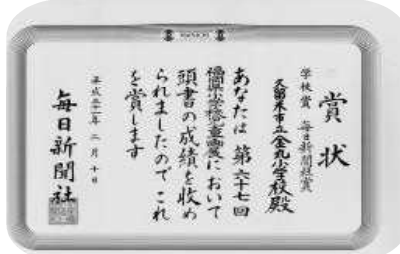
【グラフ2 家庭の教育で一番大切にされていること】【グラフ3 学校に行くのが楽しい】



基礎的な学力、体力などのような資質や能力も子どもたちには必要です。ただ、皆様にお答えいただいた結果を見ると、やはり根本には、相手を思いやる心の育成や善悪の判断を重視されていることがよくわかりました。学校としては、人と関わる様々な場づくりを行うとともにその中で、相手の気持ちを考える指導をよりいっそう重視しなければならないと考えます。最後のグラフ3は、子どもたちに採ったアンケートです。「学校に行くのが楽しい」という問いに対して、18%の児童が「全く、あまり…」といった否定的な意見を出していることに対して真摯に受け止めなくてはなりません。今後も職員一同で子どもたちの笑顔をつくって参りたいと思います。今後とも、ご協力ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

県児童画展学校賞受賞

このたび、本校の県児童画展において、本校児童の絵画に対するのびのびとした表現やその指導の取り組みが認められ、毎日新聞社より、学校賞をいただきました。



心をつないだ青少協駅伝大会

先月の17日、久留米市陸上競技場サブトラックとその周辺で、さわやかな晴天のもと、久留米市少年健全育成駅伝大会が行われました。代表や補欠の選手ともに、心をつなぎ、見事14位という素晴らしい結果でした。お世話いただいた馬場園監督はじめコミセンの関係者の皆様、誠にありがとうございました。



3月の主な行事

- 1日（金）6年生を送る会・お別れ遠足
- 6日（水）5年生社会見学 刈田
- 8日（金）1～5年生学期末懇談会 6年茶話会
- 15日（金）卒業証書授与式
- 19日（火）2年学習参観
- 20日（水）2年社会見学
- 21日（木）祝日 春分の日
- 22日（金）修了式

